愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2023年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	臨床心理学概論		
担当者(Instructors)	吉村 道孝	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

心理学の一分野である臨床心理学は、心理的な問題や不適当などに関する学問である。本講義では臨床心理学の対象となる疾病や問題を中心に、その予防、回復、援助なども同時に扱う。知識の習得と同時に、目に見えない心の病としての偏見や苦しみについても学んでいく。知識はもちろんのこと、事例を多くとりあげ、臨床心理学的見方や解決方法を学ぶ。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義形式でおこなう。事例や先行研究を含めて視聴覚教材を多用し、より理解しやすいようにおこなう。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	臨床心理学とは	臨床心理学の領域や役割について学習する。	□
第2回	臨床心理学をの理論と実践	異常心理学とエビデンスにもとづく実践について学習する。	□
第3回	日本の臨床心理学	日本における臨床心理学の歴史や関係する法律の変遷について学習する。	□
第4回	世界の臨床心理学	世界における臨床心理学の歴史や精神保健の動きについて学習する。	□
第5回	臨床心理学の定義・理念・体系	臨床心理学の基礎となる理念や援助モデルについて学習する。	□
第6回	ライフサイクル論１	主にフロイトとエリクソンの発達論について学習する。	□
第7回	ライフサイクル論２	主にユングとその他の発達論について学習する。	□
第8回	精神医学や周辺学問との関連	臨床心理学と深い関係のある精神医学について学習する。	□
第9回	心理療法総論	多くの心理療法に共通する援助姿勢や方法について学習する。	□
第10回	精神分析的心理療法	精神分析的心理療法について、その成り立ちや理論について学習する。	□
第11回	クライエント中心療法	カール・ロジャーズの理論とその方法について学習する。	□
第12回	認知行動療法	認知行動療法の理論とその方法について学習する。	□
第13回	遊戯療法・描画療法	子どもに対する心理療法について実践的取り組みをみながら学習する	□
第14回	グループ・アプローチ	グループアプローチや家族療法の理論とその方法について学習する。	□
第15回	コミュニティ支援	コミュニティ・アプローチの理論とその方法について学習する。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

事前学習：授業開始前に、授業で扱われるテーマに関わる事例・出来事に関する先行文献などをインターネット等で調べてくる。（２時間）
事後学習：講義を受けて振り返り、興味のあったポイントをさらに深く学習する。不明な点は次回講義の小レポートに記載すること。（２時間）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

毎回講義後に小テストもしくは小レポートを実施し理解度を確認する。次回の講義の冒頭で疑問点や課題を共有する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)

思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	代表的な精神疾患・心理的障害や心理的支援の重要性について説明することができる。 日常生活や一般社会における心の問題に関して、心理学的な理解と解決を考えることができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

毎回、講義後に小テストもしくは小レポートを実施し、理解度を確認する。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	授業内容に応じて資料を配付する。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて適宜紹介する。	
2		
3		
4		
5		